| 令和6年 | 6年度 岩国短期大学教学マネジメントに関するアンケート調査結果 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---------------------------------|---|-------------|----------|-----------------------|-----------------------------------|----------------------------|----------------------------|---|--|------------|--|--|---|--|---|
| | 才象 岩国市役所 | ., .,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | 121,0,2,1 | IN A WAY | | | | | | | | | | | | |
| 2 回答 | 香数 10名(A1∼A10 | 0) | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 回答 | -31 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【設問1】3つのポ | リシーの内容は適け | 刃か | 【設問2】情報 | 公開のあり方に | ついて | • | • | | | 【設問3】卒業生への | 期待や課題 | 【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと | | 【設問5】岩国短期大学との連携・協働 | 【設問6】その他岩国短期大学に対する意見 |
| | ディブロマポリシー | _ カリキュラムポリ シー | アドミッションボリシー | 関覧の頻度 | ムページ 取組の分かり やすさ | ケーブル テレビに よる広告 を見る頻 度 | 学校案 内・学集 項・チラ シなど | 広報誌 「愛宕山」 を見たこ とは | 効果的な広報手段 についての意見 | 学生の地域貢献への期待 | 地元就職への期待度 | 地域発展のために必要な人材分野 | 取組べき項目と具体的内容 | 地域貢献できる高等 教育機関になるため の改善策 | 連携・協働によって事業効果を高める内容 | 自由意見 |
| 1 A- | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない | ほとんど 見ない | たまに見 る | SNSでの情報発信 アイキャンや地元 放送局によるCM | 市のイベントに積極参加 祭りなどのボランティアで貢献することはもと よりただ単にイベントに一般参加者として参加 することでもよい | とても期待している | 福祉·介護 医療·看護 | 〇公開講座の元実 社会人を対象とした、学び直しの機会の提供(数要課程程 度の内容でいいので、幅広い知識が習得できる) | 四年制大学化学部、学科を増やす | 推進金舗を定期的に開催することで、双 方の取組事項を確認しつ、苦者の確保 対策についても、思律なる意見支触を行い ながらアイディアを出し合いたい | 少子高齢化社会の進展等により、今後、福祉ニーズがますます高まることが予想され、人材不足も顕著となると思われます。そのため、福祉人材(全番組工、介護組出土、分管周方分部・学科を増設されることで、優秀人福祉人材を背成、地域に貢献できる人材の保険、保護することを執行していただけたらと思います。送園YMCAが介護福祉学科の学募集を止めたため、ニーズは高まっていると思います。 正式を思います。となる技術は、大力を表現していると思います。といると思います。といると思います。となるまでは、大力を表現を進めるためにも、公務員試験対策についても、積極的な対抗が必要と考えます。 |
| 2 A- | . 適切 | 適切 | 適切 | たまに見る | まあまあ | あまり見 ない | たまに見 る | たまに見 る | | 地域との交流を通じて地域課題の発見・解決 に向けた提案 子育でイベントなど行政との協働事業の実施 | とても期待している | 医療·看護 教育 | 〇茂来の開放 デジ値しのニーズに対応した授業の開放 の学生ポランチイグの実施 行事・ポペントへのスタップとしての参加 の起間市の要素・増減活性化への協力 デ生に対する市内各貨制等への影响支援 の地域連携のなる合権重 手育でイントなど行政との協争事業にの実施 手育で支援等に関する施策を派への参加 | 他の大学との連携 | 総合計画・総合戦略等における少子化の 課題解決に向けての施策の検討・提案 | |
| 3 A- | 9 適切 | 適切 | 適切 | たまに見る | まあまあ | あまり見 ない | たまに見 る | たまに見 る | SNSを活用した広 報活動が効果的で はないか | 子どもを対象としたイベントだけでなく、各種イベントや要負金等に積極的に参加し、若者の 意見を発してほしい | とても期待している | 語学 観光 | 〇社会人の受け入れ 社会に出た後、学ぶ直しをする人、資格取得を希望する 人が増えていると思じるので、地元で学べるチャンスがある のはとても心強い。引き続きお願いしたい。 | その他 (就職への支援の強 さのPR) | | 学生さんの意見や企画などをお聞きする場があればよいと思います。 |
| 4 A- | : 通切 | 適切 どにかく保育は 楽しいという思 いが継続できる ようなカリキュラ ムを | 適切 | たまに見る | まあまあ | たまに見る | たまに見る | たまに見る | 実習やイベントボランティアの際に、名前入りのエプロ・ンやTシャツ(見たことあるかも)を着所されてはいかか。エプロンはかかい、エプロンはかかいないものがなで「いわたん」 | 保育の面では保育士としての就職。 学生としては市の企画にボランティア参加は いつも本当にありがたいのだが、さらに企画 の段階から入り込んでほしい。 保育にかかわるず興祉を持たれている分野に おいて、企画段階から参加していただくと嬉し い | とても期待している | その他 保育関係に進んでい かれることを強係を望 ますが、現状との分野 も人手不足。 関係を持った分野で地域に傾けいた活躍を 期待している。 | □ 四川原便ツルチ 市内外の高校でプウトリーチ段業。リクリエーションや引 効児の保育などは面目いかも 〇社全人の受け入れ 潜在保育士の券銀と再放南に力を入れてほしい 〇段東の開設 の音楽技奏をことも「0歳から」とお荷き水。お父さんに一緒 「回来なみをことはなんでも、当方がオープンに募集していなくても声をかけていただければ受け入れ可能なものも多いかも、 の施設の開放 図書館、兼改盟別にとっても乳幼児向け図書は魅力だし、 何来の国をごなる。静設の環境との国立は問題だが。 〇 20 週間のの景象と地域用で、10 回転の | 四年制大学化学部、学科を増やす他の大学との連携 | 保育士として献職希望の学生と、就職先 を決めるにあたり何が不安で、何が必要 なのか、ざっくばらんなお話ができる機会 があればいい | 原体み、故謀後数室の支援員としてアルバイトができます。 ぜひ興味がある学生さんはお問い合わせください。 |
| 5 A- | i 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | たいへん分か | り全く見ない | たまに見 る | たまに見 る | 地上波テレビでの広報が一番有効 | 市内での就職、定住 | とても期待している | 福祉·介護 情報 医療·看護 | 〇その他 部活動の地域移行に関して、活動場所や指導人材の面 でご協力をいただけたら | 四年制大学化 | 中学校部活動の地域移行 | |
| 6 A- | 通切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | たいへん分か | し あまり見 ない | ほとんど 見ない | たまに見 る | | ボランティア活動(清掃作業など)地域活動へ の参加 | とても期待している | 经商工福医情医教育 工福医情医教育 養養 養育 養養 養育 等 養養 養養 養 養 養 養 養 養 養 養 養 | ○分間薄座の方実 地域性医が参加・シャン薄産の開催 ・ファセボシンティアの実践 ・地域活動への直力 ・の地域連携のさらなる権連 ・地域活動の間体・小中高生との連携 | その他 地域活動に積極的 に参加することに よって、もっと学校の ことを 知ってもらうことに つながる | 公開講座の継続的な実施 各種行事へのポランティアスタッフ等の協 カ | |
| 7 A- | よくわからない | よくわからない | よくわからない | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない | たまに見 る | 全く見ない | SNSの活用 | ボランティア活動の企画・実施 地域ボランティアへの参加 | どちらとも言えない | 情報 語学 その他(農林業の分野 の人材も必要) | 〇学生ボランティアの実践 企画・実践することでの社会質献 | 四年制大学化他の大学との連携 | 市民活動センターとの連携・協働によるボランティア活動等を通じての地域貢献 | |
| 8 A- | まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | Youtubeでの配信 | | 少し期待している | 福祉・介護 情報 | | わからない | | |
| 9 A- | まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない(ケー ブルテレ ビを見ない) | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | インスタグラムの 投稿数の増加 フォロワー数の増 加 | 岩国市内に就職 基地の町ということで、語学力に強い人材の 増加 | とても期待している | 商業情報光 | ○地域連携のさらなる権連 「hostan個子広境」などの取組は、子どもたちの心量かな 成長に貢献するだけでなく、強耐処期大学を知ってもらうい い機会になると思うので、拡充を検討するとともに継続して 実施してほしい | 他の大学との連携 | 本市の魅力を膨いてもらうため、本市の戦 ドア中間に、京漢等・の学生の参加 本市の散策を通して、老市の目で導力た ものである。 観光ガイドボランティア協会 が実施するガイドに同行し、智能の魅力を 低える集止を参加ってほしい。(機力ガド ボランティア協会への入会も期待している) | |
| 10 A- | 0 まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | あまり見ない | まあまあ | あまり見 ない | たまに見 る | たまに見 る | SNSによる発信 | 小中学校とのカリキュラムの連携 一 保育 実富、無場体験学習での実習に学生も帯同 する | とても期待している | 福祉・介護 情報を看護 教育 語学との他(今後を考えると情報活用、ICT活用 はマスト。その資質と スキルを身につけてほ しい) | 〇学生ボランティアの実践 各保育園の行事への参加 〇地域温機のからなる情差 一見、関係作りが難しそうな奴北地域との連携、行事へ の参加 | 学部、学科を増やす 他の大学との連携 その他 (小学校教員養成) | 保育人材の育成、確保のためには岩国市 と岩国短期大学が連携して、地元就職に 続びつくようにしたい。 具体的には他県、市町の好事例を参考 に、派遣東町・福利原生・生元支援のバックアンプ体制づくりが肝になる。 市役所市長都局との連携を密にして取り 組みたい。 | |

| 令和6年度 | 岩国短期大学教 | 学マネジメントに | 目するアンケート | 調査結果 | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|---|--|----------|-------------|----------------------|-------------|----------------------------|---|--|------------|----------------------------------|---|--------------------------------|---|---|
| 1 調査対 | 象 岩国商工会議所 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 数 50名(B1~B50) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 回答- | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【設問1】3つのポリ | シーの内容は適り | lψ | 【設問2】情報会 | 公開のあり方に | ついて | 学校系 | | | | 【設問3】卒業生への | 明待や課題 | 【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと | | 【設問5】岩国短期大学との連携・協働 | 【設問6】その他岩国短期大学に対する意見 |
| | ディブロマポリシー | カリキュラムポリ シー | アドミッションポ リシー | | なページ 取組の分かり | テレビに よる広告 を見る頻 | 内·学生 墓集要 | 広報誌 「愛宕山」 を見たこ とは | 効果的な広報手段 についての意見 | 学生の地域貢献への期待 | 地元就職への期待度 | 地域発展のために必 要な人材分野 | 取組べき項目と具体的内容 | 地域貢献できる高等 教育機関になるため の改善策 | 連携・協働によって事業効果を高める内容 | 自由意見 |
| 1 B-1 | どちらとも言えない | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 全く見ない | ややわかりに・ | 〈あまり見 ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | | | とても期待している | 経営 商業 工業 福祉·介護 医療·看護 | | 四年制大学化 | | |
| 2 B-2 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | さまざまな行事に参加してみる | とても期待している | 経営 商業 福祉·介護 観光 | ○学生ボランティアの実践 ○地域連携のさらなる推進 | 他の大学との連携 | | |
| 3 B-3 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見ない | | 専門分野をいかした活動(お祭りなど) 迷子センターの協力や託児所開設など | とても期待している | 商業 福祉·介護 教育 観光 | 〇学生ボランティアの実践 専門分野をいかした活動(子ども食堂やイベント) 〇岩国市の寿展・地域活性化への協力 学部などを増やし、学生人口をあげてほしい | 四年制大学化 学部、学科を増やす | | |
| 4 B-4 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | | たまに見 る | たまに見 る | たまに見 る | | | とても期待している | 医療·看護 観光 | ○学生ボランティアの実践 ○施設の開放 | | | |
| 5 B-5 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見ない | 岩国祭りなど人が 集まるところでPR をする | 地域活動への参加 | とても期待している | 医療·看護 教育 | 〇授業の開放 | 他の大学との連携 | | |
| 6 B-6 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | たまに見 る | たまに見 る | ほとんど 見ない | | できる限り、地元に就職してほしい | とても期待している | 商業観光 | | 四年制大学化 他の大学との連携 | | |
| 7 B-7 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | 他団体との交流 地域活動への参 加 | 起業による雇用創出 地域団体への参画 | とても期待している | 経営 商業 科学 | 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 岩国祭等、地域イベントや事業への積極的な参加 | 四年制大学化 学部、学科を増やす | 岩国祭への運営スタッフとしての参加 | 留学生の積極的な受け入れ |
| 8 B-8 | | まあまあ適切 二年間の学習 期間では短いか なという印象を 受ける | 適切 | あまり見ない | ややわかりに | あまり見 ない | たまに見 る | ほとんど 見ない | SNSの活用 | | とても期待している | 福祉·介護 情報 教育 | ○社会人の受け入れ リスク管理、クレーム対応のコンサルタント等 ○その他 四年制大学への転換を図ること | 四年制大学化 他の大学との連携 | | 外相圏、保有圏に敷育者を送りだす責学として、学生たちに干ども たちへの事限を深めさせていくこは、無論重要ですが、それと同 じぐらい棚たちへの理解と重要です。 一般企業に求めたれるリスク管理やウレーム対応のスキルを向上 させることも必要なのではないか。 |
| 9 B-9 | まあまあ適切 保育士資格と幼稚 圏教館の免許取 得に7単位し、専門 がないのは、専門 しいのかという点 が気になった。 | まあまあ適切 ブレカレッジは 有意義で、お互 いのミスマッチ が防げると感じ た | どちらとも言えな 差別化を図るためにも個々の方 対を独自なもの で何か光ってほ しい | 全く見ない | たいへんわか | 全く見ない | たまに見 る | ほとんど 見ない | 広告媒体では限界 があるので、もっと 他の段たとの交流 をすべき | 岩国で経済活動を行い、岩国住んでくれること | とても期待している | 情報 語学 観光 | ○学生ボランティアの実践 増国祭りだけではく、ほかの他してもスタッフ不足が多く発 生しているので、そのようなところで関わってほしい ○岩国市の意展・地域活性化への協力 岩国市を選出上げるために一緒に事業や街づくりを考えて ほしい | 四年制大学化学部、学科を増やす | 岩国祭りだけでなく、生徒が考案する事業 を一緒にやって、地域を盛り上げたい。 | |
| 10 B-10 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | あまり見 ない | 全く見ない | 全く見ない | | | とても期待している | 経営 教育 観光 | 〇地域連携のさらなる推進 岩国祭り以外への積極的なポランティアへの参加 | 他の大学との連携 | | |
| 11 B-11 | 適切 | 適切 | 適切 | たまに見る | まあまあ | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見ない | | 比較的、県外、岩国市外の学生さんが多いと 思うが、卒業生は岩国に残る方と地元に戻る 方とではどちらが多いのでしょうか。 せっかくなら岩国で働いてほしいと思います。 | とても期待している | 福祉·介護 教育 | | 学部・学科を増やす | | 市外の人から聞く話では、岩園短期大学は何を専門に学ぶ学校なのかわからないそうです。難しいかとは思いますが、学校名に保育を入れるとかどうでしょうか。 |
| 12 B-12 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | たまに見 る | たまに見 | 全く見ない | SNS | しっかり稼いでお金を使っていただく | 少し期待している | 情報 医療·看護 観光 | | 他の大学との連携 | | |
| 13 B-13 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | あまり見ない | まあまあ | 全く見ない | たまに見 | たまに見る | SNSでの発信 | | とても期待している | 医療・看護 教育 科学 | | 四年制大学化 | | アンケートの内容が難しいので、少し簡易にしてほしい |
| 14 B-14 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | ややわかりに | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見なし | SNSを使った広報 YOUTUBE 動画を 定期的に載せることで、文字や写真 だけより様子が伝 わりやすい | 子ども向けのイベント企画 岩国祭りなどで岩短ブースをつくる。 | とても期待している | 経営 情報 教育 科学 観光 | | | | |
| 15 B-15 | どちらとも言えない | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 全く見ない | | 全く見ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | | | とても期待している | 経営 商業 工福情教育 報光 | ○施設の開放 ○岩国sの発展・地域活性化への協力 | 学部・学科を増やす | | アンケートが少し難しいです。 |
| 16 B-16 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | たまに見 る | ほとんど 見ない | 全く見ない | | | とても期待している | 商業 医療·看護 教育 | ○学生ボランティアの実践 ○岩国市の発展・地域活性化への協力 ○地域連携のさらなる推進 | 他の大学との連携 | | |
| 17 B-17 | 適切 | 適切 | 適切 | たまに見る | まあまあ | あまり見 ない | たまに見 る | たまに見 る | | | とても期待している | 医療·看護 教育 | | 学部・学科を増やす | | |
| 18 B-18 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | 少し期待している | 情報 すべての分野 | ○社会人の受け入れ ○授業の開放 ○施設の開放 | 他の大学との連携 | | |
| 19 B-19 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | たまに見 る | たまに見 る | | | 少し期待している | 医療·看護 語学 | | | | |

| | 【設問1】3つのポリ | シーの内容は適り | りか | 【設問2】情報 | 公開のあり方につ | ついて | | | | 【設問3】卒業生への期待や課題 | | | 【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと | | 【設問5】岩国短期大学との連携・協働 | 【設問6】その他岩国短期大学に対する意見 |
|---------|--------------------|--|---|---------|----------------|------------------------------|---------------------|----------------------------|--|---|-----------|---|--|--|---|-------------------------------------|
| | ディブロマポリシー | カリキュラムポリ シー | アドミッションポリシー | | 取組の分かり | ケーフル テレビに よる広告 を見る頻 | 学校条 内・学生 募・チラ | 広報誌 「愛宕山」 を見たこ とは | 効果的な広報手段 についての意見 | 学生の地域貢献への期待 | 地元就職への期待度 | 地域発展のために必 要な人材分野 | 取組べき項目と具体的内容 | 地域貢献できる高等 教育機関になるため の改善策 | 連携・協働によって事業効果を高める内容 | 自由意見 |
| 20 B-20 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | たいへんわか りやすい | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見ない | 地域イベントへの ブース出展 | | とても期待している | 経営 商業 工業 福祉 介護 医療・看護 科学 | 〇社会人の受け入れ 〇学生ポランティアの実践 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 〇地域連携のさらなる推進 | 他の大学との連携 | | |
| 21 B-21 | よくわからない | よくわからない | よくわからない | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | 子どもから高校生 までをターゲットに する | 地域の事業や祭りにスタッフとしての参加 岩国市民との久留生を深める | とても期待している | 全て | | わからない | | |
| 22 B-22 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 全く見ない | ややわかりにくい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | 岩国市や団体との交流 | とても期待している | 商業 教育 観光 | ○岩国市の発展・地域活性化への協力 | 他の大学との連携 | | |
| 23 B-23 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | あまり見 ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | SNSの活用 | 岩園市内で実施されている事業に積極的に 参加 | とても期待している | 福祉·介護 情報 | 〇公開講座の充実 情報収集を活発に行い、良いものを取り入れる。 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 し地元企業での活躍 〇心地域連携のさらなる推進 共同事業の実施 | 四年制大学化学部、学科を増やす | | |
| 24 B-24 | 適切 | どちらとも言えな い | どちらとも言えな い | 全く見ない | まあまあわか りやすい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | わからない | 商業 福祉·介護 医療·看護 | | 現状のままでよい | | |
| 25 B-25 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | どちらとも言えない | 観光 | 〇学生ボランティアの実践 | わからない | | |
| 26 B-26 | まあまあ適切 | 適切 | | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | 障害者などの教育 | とても期待している | 福祉・介護 教育 障碍者の勉強 | 〇学生ボランティアの実践 障碍者へのボランティア | 四年制大学化 | | |
| 27 B-27 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | たまに見る | まあまあ | 全く見ない | たまに見 る | たまに見 る | インスタグラムなど のSNSを使った広 報 市報等の掲載 | 岩国に住み、子育でをする | とても期待している | 経営 商業 観光 | ○社会人の受け入れ 社会人でも入学しやすいようにする。 岩国市の発展・地域活性化への協力 学生が広くいろいろな場に出向く。 | 四年制大学化 学部、学科を増やす | | |
| 28 B-28 | どちらとも言えない | まあまあ適切 | どちらとも言えな い | 全く見ない | ややわかりに くい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | わからない | | | わからない | | |
| 29 B-29 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | 見たことがな い | 全く見ない | たまに見 る | 全く見ない | 市内のイベントに 参加し、広報誌な どを配布する | 地域に残って働いているOB・OGと現役世代 が交流し、地域に残り活性化できるようにす る。 | とても期待している | 福祉·介護 医療·看護 観光 | ○施設の開放 施設を開放し、学校に来てもらうことで岩国短期大学に関 心を持ってもらうようにする。 | 他の大学との連携 | 岩国祭りに参加していただき、交流を深め られればと思います。 | |
| 30 B-30 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | 創意と工夫を最大限に発揮してほしい。 | とても期待している | どの分野でもリーダー になれるような人材が 必要 | 〇公間講産の充実 市民と学生が一緒に学ぶ場があればいい。 | 四年制大学化 通信制などを取り入 れ、幅広く学ぶ場が あるといい。 | 産学官で取組があるといい。 農業をやっているので、食育などがあれ ばいい。 | |
| 31 B-31 | どちらとも言えない | どちらとも言えな | どちらとも言えな | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | どちらとも言えない | 経営 情報 語学 | | わからない | | |
| 32 B-32 | どちらとも言えない・どのような教育理 | あまり適切では ・教区家庭の記 載内容がわかり にくい ・高校生の目線 で簡潔に何のためのものかが必 要 | まあまあ適切 | 全く見ない | 非常にわかりにくい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | 各高校でのPR活動 | 地域課題を発掘する能力 | とても期待している | 工業 医療·看護 教育 | 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 〇地域連携のさらなる推進 岩国市の施策と連携した動き | 他の大学との連携 岩国米軍基地内のメ リーランド大学との 連携 | ・インターンシップ ・岩国市の施策に対するディスカッション | |
| 33 B-33 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | TV を見ない若い 人たちのために、 インスタグラム等S NSで広めていくの もいいのでは。 | | とても期待している | 経営 福祉·介護 観光 | | | | 保育者になるため、日々勉強を頑張っている学生さんたちを応援しています! |
| 34 B-34 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | SNS | 地域魅力発信 | とても期待している | 経営 情報 医療・看護 観光 | 〇岩園市の発展・地域活性化への協力 社会人・行政・学生でディスカッション等 | 四年制大学化 学部、学科を増やす | | |
| 35 B-35 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | TikTok等の身近 なSNS発信 | | わからない | 商業工業教育 | | わからない | | |
| 36 B-36 | まあまあ適切 | | 適切 | あまり見ない | まあまあ | たまに見 る | たまに見 る | ほとんど 見ない | | | とても期待している | 経営観光 | 〇社会人の受け入れ 多様な年齢層でいろいろな経験(挫折)をしてほしい 〇学生ボランティアの実践 幼児~社会人のたくさんの人とふれあいをしてほしい | 四年制大学化学部、学科を増やす | 事業の企画から携わってもらってスキル アップを目指す。そのためには、時間が必 要なので四年制大学化が必要。 | |
| 37 B-37 | 参加(手伝い)する | 適切 パランスのとれ た目標設定だと 思う。 | 適切 品格のある教育 者の育成の場と して、今後も励 んでもらいたい。 | 全く見ない | | 全く見ない | たまに見 る | 全く見ない | SNSによる広告宣 伝 | 地域イベントへの参加、または企画立案・運営 | とても期待している | 福祉·介護 医療育 教育 語学 | ○学生ボランティアの実践 地域イベントへの参加 ○沿国市の受験・地域活性化への協力 教育面での政策提言 ○地域運動のさなる権連 教育面での政策提言 | 他の大学との連携 | ・政策提言についての連携 ・地域イベントの手伝い、企画立案のサポート | |

| П | | 【設問1】3つのポリ | シーの内容は適切 |] fr | 【設問2】情報 | 公開のあり方につ | いて | | | | | 【設問3】卒業生への期待や課題 | | 【設問4】岩国短期大学が取り組むべきこと 【設問5】岩国短期大学との連携・協働 | | 【設問6】その他岩国短期大学に対する意見 |
|----|------|---|----------------|---------------|---------|--------------|-----------------------------------|----------------|----------------------------|---|--|-----------------|-------------------------|---|--|--|
| | | ディブロマポリシー | カリキュラムポリ シー | アドミッションポリシー | | 取組の分かりも | ケーフル テレビに よる広告 を見る頻 度 | 字内·集子 子が集まり | 広報誌 「愛宕山」 を見たこ とは | 効果的な広報手段 についての意見 | 学生の地域貢献への期待 | 地元就職への期待度 | 地域発展のために必 要な人材分野 | 取組べき項目と具体的内容 | 地域質献できる高等 教育機関になるため の改善策 | 自由意見 |
| 38 | B-38 | よくわからない | まあまあ適切 | まあまあ適切 | 全く見ない | | 全く見ない | たまに見 る | 全く見ない | インスタ・TikTokの 活用 | | とても期待している | 商業情報 | ○授業の開放 | 四年制大学化学部、学科を増やす | 地元の学生が入学したいと思える魅力的な学校になってほしい。 何が魅力なのかわからない。 |
| 39 | B-39 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | あまり見 ない | たまに見 る | ほとんど 見ない | 人と人のかかわり が一番の広報 | 岩国の地域行事への積極的参加 カリキュラムの中に地域貢献もあればよい。 | とても期待している | 福祉·介護 教育 観光 | 〇学生ボランティアの実践 様々なイベントへの参加・協力 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 様々なイベントへの参加・協力 | 四年制大学化 学部、学科を増やす ほしい。 「ほしい。 「はしい。」 | |
| 40 | B-40 | まあまあ適切 | まあまあ適切 | あまり適切では ない | 全く見ない | | 全く見ない | たまに見 る | 全く見ない | | | とても期待している | 商業情報観光 | | 四年制大学化他の大学との連携 | |
| 41 | B-41 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | ほとんど 見ない | 全く見ない | SNS(インスタグラ ム・フェイスブック) | お祭りなど行事への参加等ボランティア | 少し期待している | 経営 福祉·介護 教育 語学 | 〇学生ボランティアの実践 地域の子ども達と交流することで、岩国短期大学の魅力を 伝える。 | 四年制大学化 学部、学科を増やす | |
| 42 | B-42 | 適切 | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | どちらとも言えない | 経営 工業 情報 | | 学部、学科を増やす | |
| 43 | B-43 | よくわからない | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | とても期待している | 経営 | 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 | 現状のままでよい | |
| 44 | B-44 | よくわからない | よくわからない | よくわからない | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | | 少し期待している | 経営 商業 情報 観光 | | 学部、学科を増やす | |
| 45 | B-45 | よくわからない | よくわからない | よくわからない | あまり見ない | ややわかりにくい | あまり見 ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | | | 少し期待している | 福祉·介護 医療·看護 観光 | 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 いろいろ、垣根を越えた交流と活動 | わからない | |
| 46 | B-46 | どちらとも言えない | どちらとも言えな い | どちらとも言えな い | 全く見ない | ややわかりにくい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | 地域イベントへの参加 | 少し期待している | 経営 福祉-介護 教育 | 〇学生ボランティアの実践 イベント参加 | 四年制大学化 | |
| 47 | B-47 | 適切 | 適切 | 適切 | あまり見ない | まあまあ | あまり見 ない | たまに見 る | 全く見ない | | | とても期待している | 経営 商業 福祉·介護 観光 | | わからない | |
| 48 | B-48 | よくわからない | よくわからない | よくわからない | 全く見ない | | 全く見ない | ほとんど 見ない | ほとんど 見ない | | | とても期待している | 福祉・介護 | 〇学生ボランティアの実践 | わからない | |
| 49 | B-49 | よくわからない | 適切 | 適切 | 全く見ない | | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | | 地域イベントへの参加 | とても期待している | 商業情報報光 | 〇学生ポランティアの実践 地域イベントの手伝い 〇岩国市の発展・地域活性化への協力 〇地域連携のさらなる推進 | 四年制大学化 学部、学科を増やす | |
| 50 | B-50 | あまり適切ではない 聞きな れないことばさわ かりづらい。三つ の方針でよいので は。 | どちらとも言えな い | どちらとも言えな い | 全く見ない | ややわかりに くい | 全く見ない | 全く見ない | 全く見ない | SNSの更新 仲間を増やす、と いう思いを大切に し、学生にSNSの 発信を行ってもら う。 | 岩国市に住む | とても期待している | 教育語学 | | 四年制大学化 | |